

農林水産業と食と地域のくらしを支える リーディングバンクとして

私たち農林中央金庫の使命,それは

JAバンク・JFマリンバンク・JForestグループの全国機関として

農林水産業をしっかりと支えていくこと。

ひいては日本に暮らすすべてのみなさまのために,

食の発展や地域のくらしに貢献すること。

国内有数の機関投資家として

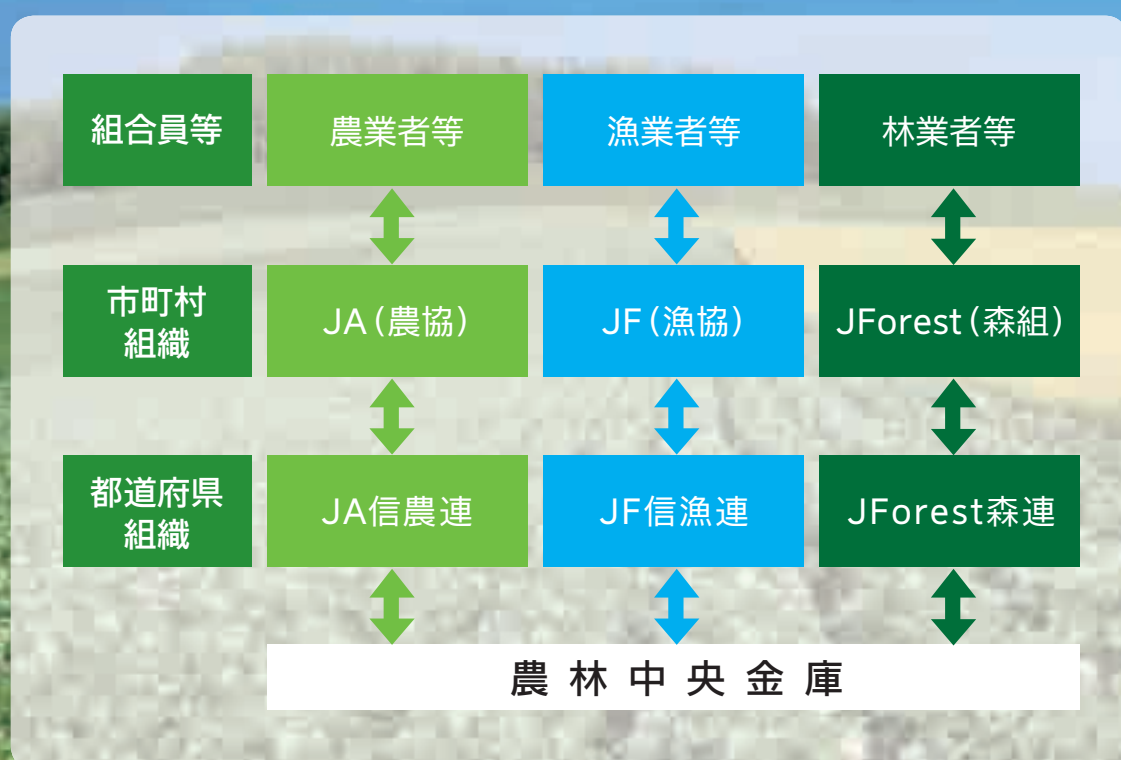
グローバルな投資活動による安定収益の確保も,

私たちの使命を果たすための重要な活動です。

農林中央金庫は平成25年12月に創立90周年をむかえました。

創立100周年に向けて,変化を恐れず,

変わらぬ使命を追求し,これからも挑戦し続けてまいります。





プロフィール

- 名称 ■ 農林中央金庫
(英文名称:The Norinchukin Bank)
- 根拠法 ■ 農林中央金庫法
(平成13年法律第93号)
- 設立年月日 ■ 大正12(1923)年12月20日
- 経営管理委員会会長 ■ 萬歳 章
ばんざい あきら
- 代表理事理事長 ■ 河野 良雄
こうの よしお
- 資本金 ■ 3兆4,259億円 (平成26年3月31日現在)
● 出資は、会員および優先出資者から受け入れております。
- 連結総資産額 ■ 83兆1,436億円 (平成26年3月31日現在)
- 連結自己資本比率 (国際統一基準) ■ 普通出資等Tier 1比率17.43%
(平成26年3月31日現在)
■ Tier 1比率17.56%
(平成26年3月31日現在)
■ 総自己資本比率25.24%
(平成26年3月31日現在)
- 会 員 ■ 農業協同組合(JA), 漁業協同組合(JF), 森林組合(JForest)およびそれらの連合会, その他の農林水産業者の協同組織等のうち, 農林中央金庫に出資している団体。
(平成26年3月31日現在 3,790団体)
- 従業員数 ■ 3,323人 (平成26年3月31日現在)
- 事業所 ■ 本店…1 ■ 国内支店…19
■ 分室…2 ■ 推進室…17
■ 海外支店…3
■ 海外駐在員事務所…2
(平成26年7月31日現在)
- 格 付 (平成26年3月31日現在)

格付機関名	長期債務格付	短期債務格付
スタンダード&プアーズ社	A+	A-1
ムーディーズ社	A1	P-1

本誌では、農業協同組合をJA(農協)またはJA, 漁業協同組合をJF(漁協)またはJF, 森林組合をJForest(森組)またはJForestとそれぞれ記載しております。

本誌には、当金庫の平成26年3月末時点における財務状況および業績に関する実績値(店舗一覧等は直近の状況)のほか、当金庫に関連する見通し、計画、目標等の将来に関する記述が含まれています。これらの将来に関する記述は、経営を取り巻く環境の変化等により異なる結果となりますことをご承知おきください。

目次



農林中央金庫の 経営戦略

P3

- 4 トップメッセージ
- 6 平成25年度決算および中期経営計画の概要
- 7 農林中央金庫の取組み



系統信用事業の現状と 農林中央金庫の役割

P16

- 17 系統組織と系統信用事業
- 21 JAバンクシステムの運営
- 25 JFマリンバンクの運営
- 27 JForestグループの取組み
- 28 系統人材の育成・能力開発強化
- 29 系統セーフティネット



自己資本と リスク管理の状況

P31

- 32 自己資本の状況
- 33 農林中央金庫のリスクマネジメント



経営管理システム

P45

- 46 経営体制(コーポレートガバナンス)について
- 47 内部統制強化への取組み
- 49 内部監査体制
- 51 社会に信頼される金融機関であり続けるために
- 55 情報セキュリティの取組み
- 56 魅力ある職場づくり



主要な業務のご案内

P58

- 59 主要な業務のご案内
- 63 農林中央金庫のグループ会社



資料編

P65

- 66 財務データ
- 114 バーゼルⅢデータ
- 167 報酬等に関する開示事項
- 169 内部統制
- 172 コーポレートデータ